

週刊「中国・アジア・ダイジェスト

2012.10.29-11.02

記事の詳細は、情報検索サービス
『キジサク』でご覧になれます。

*記事は東京発行・最終版

寧波三菱化学が運営するPTAプラント
(中国浙江省寧波市)

10月29日(月)

中国生産3割減、22万台
日系自動車6社/9月不買運動広がる

日系自動車メーカー6社の9月の中国生産が、前年同期比約3割減の約22万台となった。日中関係の悪化によって中国で日本車不買運動が広がった。販売減に合わせた大幅な生産調整。(6面)

日本車メーカーの9月の
中国生産・中国向け輸出

社名	中国生産	中国向け輸出
トヨタ	47,253(▼41.9)	7,805(▼22.5)
日産	90,394(▼20.4)	1,419(▼38.7)
ホンダ	50,735(▼20.7)	-
三菱自	2,304(▼30.5)	1,188(▼65.1)
マツダ	13,413(▼13.7)	1,065(▼44.0)
スズキ	17,000(▼46.0)	-
富士重	-	3,426(▼47.7)

単位:台数。カッコ内は前年同月比
増減率%。▼はマイナス。ホンダは中
国向け輸出はなし、スズキの中国向
け輸出は非公表。富士重は中国現地
生産なし部長以上4000人のDB化
三菱ケミカル/中・米に人事担当

三菱ケミカルHDは、傘下企業の海外子会社を含めた部長級以上の日本人と外国人社員約4000人のDBを2013年度中に作成する。中国と米国の現地子会社に人事担当責任者を配置。(1面)

シリコーンゴム、中国フル生産
信越化学/年2万5000トン

信越化学工業は、2013年1月から中国でシリコーンゴムをフル生産する。江蘇省南通市の工場の生産能力は、年間2万5000トン。12月初稼働予定だったが技術的な課題で計画が遅れた。(12面)

10月30日(火)

ピックアップ、新興国を開拓
いすゞ/タイ新工場稼働

タイをピックアップトラック事業の戦略拠点と位置づけるいすゞ自動車。タイ新工場を稼働。年産能力を約5割増の40万台に引き上げた。新興国向け輸出拠点としての機能を高める。(6面)

日系メーカーのタイでのピックアップ
トラック生産を巡る最近の動きいすゞ 新工場が稼働し年産能力が倍
増の計4万台にトヨタ 11年8月に年産能力を約3割
増の計45万台に日産 14年に新工場を稼働させ年産
能力を現行22万台から10万台
規模で引き上げ三菱 13年度に年産能力を10年度比
約5割増の23万台にマツダ 5月、年産能力を1万台増の
7万台に*いすゞ、トヨタ、三菱自は生産能力は一部
スポーツ多目的車(SUV)を含む。日産
の年産能力は乗用車を含む合計クボタ、タイで鋳物部品を増産
ディーゼル用/2.5倍年3万台

クボタは、タイで立型ディーゼルエンジン用の鋳物部品を増産する。2013年10月までに年間生産能力を2.5倍の3万台に引き上げる。合わせて増員も検討。約100人を新規採用する。(7面)

クラウド、多国籍企業に照準
NTTデータ/空白地域でM&A

NTTデータは、クラウドコンピューティングを海外展開する。グループが統一ブランドで提供する。空白地域を埋めるためM&Aを進める。アジア圏に進出する多国籍企業に照準。(11面)

ソフトバンクの韓国DCと接続
TIS/日本から運用

TISは、DCを活用した災害対策サービスでソフトバンクテレコムと協業する。TISのDCとソフトバンクが韓国・釜山近郊に持つDCを通信回線で接続。日本から運用や監視をする。(11面)

信越ポリマー、韓国企業と解消
タッチパネル共同開発

信越ポリマーは、韓国の韓星エルコムテックとのタッチパネル事業に参画する業務提携を解消した。フレキシブルガラスに透明導電フィルムを貼ったタッチパネルを共同開発する予定だった。(12面)

三井住友建設、工期半減15カ月
ハノイの高架道路橋

三井住友建設は、ベトナムのハノイ市で工事を進めていた全長2キロ余りのブ

レストラン・コンクリート製高架道路橋の建設を、契約工期30カ月に対して半分の15カ月で完成させた。(15面)

ごま油、シンガポールで販売
東南ア展開/岩井の胡麻油

岩井の胡麻油は、シンガポールでごま油を販売する。市場調査を兼ねた試験販売とし、反応次第でインドネシアやマレーシア、ベトナムなど東南アジア各国での販売も検討する。(17面)

第一交通産業、ミャンマー進出
自動車整備/タクシーも検討

第一交通産業は、ミャンマーのヤンゴン市に全額出資子会社を設立した。自動車整備事業のほか、日系企業の進出サポートや旅行案内も手がける。将来はタクシー事業も手がける。(17面)

197社が663カ所に海外拠点

広島県内の企業/アジアが中心

広島県内の企業は、アジアを中心に行なう663カ所に海外拠点を持っていることが分かった。ひろしま産業振興機構がまとめた。一般機械器具18社50カ所、輸送用機械器具17社74カ所など。(25面)

クボタ、タイで鋳物部品を増産
ディーゼル用/2.5倍年3万台

クボタは、タイで立型ディーゼルエンジン用の鋳物部品を増産する。2013年10月までに年間生産能力を2.5倍の3万台に引き上げる。合わせて増員も検討。約100人を新規採用する。(7面)

エアアジアに航空機リース

芙蓉リース/欧州に続2社目

芙蓉総合リースは、自社保有による航空機リース事業を拡大する。マレーシア格安航空会社エアアジアと航空機1機のリース契約を締結する。欧州大手LCCに続く2社目。(21面)

ベトナム人経営者が視察

福岡の中小/強化事業

中小企業基盤整備機構と福岡県は、ベトナム人経営者20人らと福岡県内のモノづくり企業を訪問した。「APEC中企業CEOネットワーク強化事業」などの一環。(33面)

ハノイ市に建設した高架

道路(三井住友建設)

クラウド、多国籍企業に照準
NTTデータ/空白地域でM&A

NTTデータは、クラウドコンピューティングを海外展開する。グループが統一ブランドで提供する。空白地域を埋めるためM&Aを進める。アジア圏に進出する多国籍企業に照準。(11面)

ソフトバンクの韓国DCと接続
TIS/日本から運用

TISは、DCを活用した災害対策サービスでソフトバンクテレコムと協業する。TISのDCとソフトバンクが韓国・釜山近郊に持つDCを通信回線で接続。日本から運用や監視をする。(11面)

信越ポリマー、韓国企業と解消
タッチパネル共同開発

信越ポリマーは、韓国の韓星エルコムテックとのタッチパネル事業に参画する業務提携を解消した。フレキシブルガラスに透明導電フィルムを貼ったタッチパネルを共同開発する予定だった。(12面)

検体検査機器の販売拠点

アーカレイ/ジャカルタに設置

アーカレイは、インドネシアのジャカルタに検体検査機器の販売拠点を設立し、11月6日に事業を始める。東南アジア初の拠点で、海外拠点としては11カ国目。血糖自己測定器など直販。(14面)

三井石油開発、タイで油田権益

豪州2社から/6億8000万円

三井石油開発は、タイで油田の探鉱鉱区権益を取得する契約を結んだ。豪州の

ものづくりを取り巻くさまざまな切り口でお役立ちコンテンツを集めた

日刊工業新聞社が運営する情報サイトです。

中国で工業用水25%節水

PTA排水浄化/三菱ケミカル

三菱ケミカルHDは、事業会社で高純度テレフタル酸(PTA)製造プラントの排水を、水処理膜で浄化して再利用するシステムを本格展開。中国で導入、工業用水を約25%削減した。(16面)

10月30日(火)

中国で紙幣還流ユニット2倍

富士通フロンティック/ATM搭載

富士通フロンティックは、中国で、ATMに搭載する「ポケット式」紙幣還流ユニットの販売を2014年度までに2倍強の7000台に増やす。中国では偽札が多く出回り、それを排除するため。(10面)

岡谷鋼機、浙江省に製造拠点

産業用パイプ/年800トン

岡谷鋼機は、浙江省に自動車用や産業用のパイプ製造会社「浙江岡新钢管」を設立し、2014年1月に稼働する。年間約800tを生産する。日系や外資の自動車や農業機械向け。(12面)

ルヤタイ、インドネシアで人材採用

進出国の実情に合わせ市場開拓。(17面)

10月31日(水)

電解二酸化マンガンの関税調査

中国原産など/東ソー申請

財務省と経済産業省は、東ソーが申請した電解二酸化マンガンのアンチダンピング関税措置の延長について調査を始める。対象原産地は中国、南アフリカ、スベインの3カ国。(2面)

11月1日(木)

中国減産、部品を直撃

今期、下方修正相次ぐ

自動車部品各社の業績に、中国での日本車減産の影響が広がる。トヨタグループのデンソーなどは、通期見通しを売上高、各利益とも下方修正。ホンダ系でも中国事業の下方修正が相次ぐ。(5面)

ひと

落書きお札が出回らないように

「ATMも価格競争の時代。それでも中国の伸びは大きく、まだ参入の余地はある」と富士通フロンティック経営執行役常務の今村洋さん。紙幣還流ユニット

は「難に扱われたお札を読み取る。落書きされたお札が出てこないようにもできる」と付加価値で勝負。(1日=10面)

11月2日(金)

中国富裕層向けEC出店支援

フューチャースピリット

フューチャースピリットなど国内の電子商取引関連3社が出資する東方ECモールは、上海浦東発展銀行と提携した。中

クボタ、タイ工場「2直」体制
ディーゼル増産/人員倍増

クボタは、タイの立型ディーゼルエンジン工場の勤務体系を2直だけの「2直」から、昼夜2交代の「2直」に2013年6月をめどに切り替える。製造部門の人員を約2倍の300人規模に増員。(5面)

太平洋工業、タイに新棟

自動車用樹脂部品

太平洋工業は、タイ工場に新工場棟を建設する。2013年5月に完成し、チューブレスタイヤバルブを生産する。ホイールキャップやセンターオーナメントなどタイ工場初の樹脂部品も生産。(5面)

ゼネコン、ミャンマー進出再開

中国リスク後押し

ゼネコンが、ミャンマー進出へと動く。清水建設は13年ぶりにヤンゴン事務所を再開。西松建設が新たに営業許可申請。中国リスクが後押し。大手・準大手が市場調査に乗り出した。(11面)

イオン、アセアン本社始動

マレーシアに設立/アジア展開加速

イオンは、ASEAN地域のグループ事業を統括する「イオングループアセアン本社」の営業を開始した。マレーシアに設立。マレーシアに統括するマレーシア、タイに統括ペトナムなどタイ工場の樹脂部品も生産。(13面)

イオン、カルフールの事業買収

マレーシア26店/151億円

イオンは、仏の小売業大手、カルフールのマレーシア事業を買収した。取得金額は約151億円。カルフールはマレーシアで大型のディスカウントストア、ハイパーマーケットを26店運営。(13面)

大和軽合金、ベトナム増強

アルミ合金部品/発電機、農機向け

大和軽合金工業は、ベトナム工場を増強する。ダイカストマシン2台以上を導入し、アルミ合金部品の生産能力を約2倍の月10tに引き上げる。発電機、農機など日系メーカー向け。(23面)

ひと

サプライチェーン全体を支える

「トランザクション・バンキング業務はアジアの日系企業向け収益の約4割を占め、戦略分野と位置づけている」と語る三

菱東京UFJ銀行頭取の平野信行さん。

「ニーズに合った商品とサプライチェーン全体を支えるソリューションの